

データの集計
を学びました

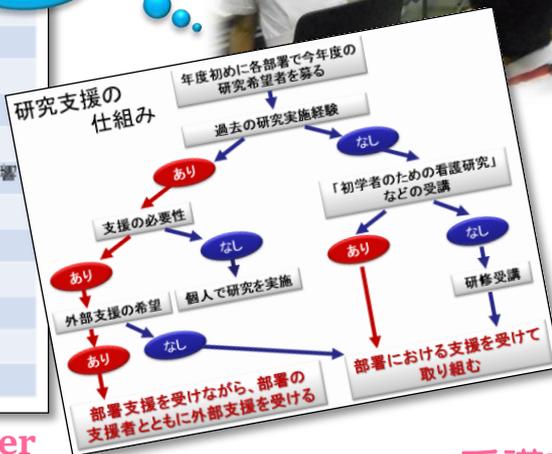


お母さん方の感想は何か聞かれましたか？



他の病棟の看護師が介入することに対して、患者さんの反応は？

実際に発表にいくと、学会はちょっと楽しかったです



研究発表・各種報告会を開催しました。県立看護大学の支援を受けて研究に取り組んでいる人、いろいろな場に報告に行った人、研究発表をしてきた人からの報告がありました。最後に当院の研究支援の仕組みなどを説明しました。

看護部 研究発表・各種報告会

日時：12月20日(木) 16:10~17:50
座長：市岡副師長・前田副師長



時間	種類	氏名	テーマ
16:12	取り組み報告	井上紗和子(OP)	
16:17	取り組み報告	寺田麻美(救命)	
16:22	取り組み報告	松見友紀(3東)	
16:27	質疑応答		
16:32	報告	橋口いづみ(中放)	患者に優しい大腸内視鏡検査の前処置を目指して
16:40	報告	木下真実(6東)	当院の嚔下チーム活動報告-重度嚔下障害患者の2症例を通して-
16:45	報告	江川伸子(看護部)	師長・副師長のデータに対する意識を高めるための取り組み
16:50	質疑応答		
16:55	研究	加藤恵子(2西)	医療センター式ベアナーシングが配置転換者のストレス要因に与える影響
17:02	研究	外山未季(6東)	実習指導者委員会の委員が支援することによる指導者への影響
17:09	質疑応答		
17:14	研究	廣瀬可純(3東)	子どもがNICUに入院している母親に対する母乳育児支援
17:22	研究	門馬光里(3東)	A県の病院で働く助産師の自律に対する認識とその関連要因
17:30	質疑応答		
17:35	研究に関する説明	(江川)	

